

# 株式会社中野工業所

## SDGsの取組

取組・活動内容	<p>ドラム缶再生(更生)事業を通じて地域環境負荷低減に寄与し、良質な製品の安定供給と良質なサービス提供をもとに事業活動の更なる推進を図り社会貢献に努めて参ります。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	<p>経済 8, 9, 12</p>	<p>従業員の多能工化を推進しつつ売上の増加を図ることで、従業員の働き甲斐を増幅させ、売上高の増加により経済成長を図る。</p>	<p>2027年までに従業員一人あたりの売上高を2022年度より3%増加させる。</p>
	<p>社会 3, 8</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農園事業「中野ファーム」で障害者雇用を促進し、従業員の健康増進の一助となる無農薬野菜を栽培し提供する。</li> <li>・ヒヤリハット懸念の職場環境を精査し、働き甲斐のある職場環境への改善に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農園事業「中野ファーム」で2名以上の障害者雇用を維持して運営を図る。</li> <li>・年間の労働災害件数0件を目指す。(2030年まで継続実施)</li> </ul>
<p>環境 9</p>	<p>ドラム缶リサイクル事業を通じて、再生ドラム缶の社会供給を増大させることで、つくる責任・つかう責任をモットーとしたリターナブル社会の普及を目指す。</p>	<p>2030年までに全工場でISO14001の認証取得を目指す。</p>	